

信濃川・大河津分水 の未来を考える

令和元年10月13日に通水以来最大の水位を記録した大河津分水。その洪水の規模や特徴、メディアとしての情報発信、そして水害が多発する時代に生きる私たちにできることについて3人の講師からお話いただきます。



講演① 信濃川河川事務所 計画課長 **丸山 友之 氏**

『10.13の大河津分水』

既往最大の出水規模、大河津分水の状況、分水路改修事業の現状、今後の見通しなど



講演② NHK新潟放送局 アナウンサー **山崎 智彦 氏**

『メディアと大河津分水と私』

10.13大河津分水や大河津分水路改修事業を通じて感じたことなど



講演③ 長岡技術科学大学 准教授 **松田 曜子 氏**

『住民参加型水害対策のデザイン』

これからの時代に水害に備える私たちができることをともに考える

令和2年
1/25(土)
午後2時～5時



台風19号出水時の大河津分水路河口
(令和元年10月13日 野積橋より上流方向撮影)

会場

燕市分水公民館 大ホール (定員200名)

新潟県燕市分水新町2-5-1 ☎0256-97-2703

参加費

無料

本講演会は、(一社)建設コンサルタンツ協会CPD(継続教育)認定プログラムです。(単位2.0)

ご参加ご希望の方は下記ご記入の上、お申込書をお送りください。 FAX・TELまたはE-mailでお申込みください。

ふりがな		参加者氏名	参加者氏名
代表者氏名		参加者氏名	参加者氏名
ご連絡先 お電話番号		参加者氏名	参加者氏名

お申込みにより知り得た個人情報は、本講演会にかかる必要な範囲でのみ利用させていただきます。

※当日アンケートにお答えいただいた方には防災手ぬぐいを差し上げます。

**お申込み
お問合せ**

NPO法人信濃川大河津資料館友の会事務局

〒959-0123 新潟県燕市大川津1215-7

TEL 080-9876-3683 FAX 0256-97-3682 E-mail ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp